

第1回藤久保地域拠点施設 基本計画検討委員会 【基本計画について】

令和元年9月6日

1. 基本認識と2019年度のゴール

- 基本構想をベースとした上で、主に利用者の意見を取り入れることで、配置計画・施設計画の具体化を図るとともに、事業費概算を把握する。
- 2019年度は、諸室リスト（室名称、面積、用途）の整理、配置案及び施設計画案（平面、立面、断面）の作成、整備費及び維持管理費の概算をゴールとする。

【基本的な認識】

■ 現状認識

- 2018年度は各施設の所管課から意見聴取し、基本構想を策定した。
- 原則として、「基本理念、基本方針、整備対象施設、必要機能、複合化により期待する効果・留意点、整備方針、各機能の想定規模」については基本構想を踏襲する。

■ 検討方針

- 2018年度に十分に実施できなかった利用者への意向調査を行い施設計画に反映する。
- 運営内容（サービス内容）について検討を深め、施設計画に反映する。
- 配置・フロア構成イメージは多種多様な可能性があることから、「A:学校・複合分離型、B:民間・複合一体型、C:学校、複合一体型」を基本としつつ、プランの具体化を図る。

【2019年度のゴール】

■ 与条件の確定（10月頃）

- 整備する施設／しない施設を決定する。
- 各施設について諸室リスト案（室名称、面積、用途）を整理する。

フィードバック

■ モデルプランと概算算出（年度末）

- 整備施設の配置案を作成する。
- 整備施設のモデルプラン（平面、立面、断面）を作成する。
- 整備費と維持管理費の概算を把握する。

2. モデルプランの位置づけ

- 基本計画においてモデルプランの作成を行うが、その案で「最終確定」ではないことに留意が必要。2020年度に実施する事業手法調査や、2021年度以降に実施する基本設計で変更の余地はある。
- 今年度の検討を行う中では、2021年度以降の本事業の進め方を見据え、「基本計画でどこまで決めるか（どこまで決定事項とするのか）」考えながら議論する必要がある。

【決定事項のレベル感】

詳細度のレベル	検討項目	内容
レベル1	諸室リスト	整備する室、面積、用途
レベル2	配置計画	小学校／複合施設は北側／南側か
レベル3	棟構成	小学校と複合施設は分棟か別棟か 公共施設と民間施設は分棟か別棟か
レベル4	平面ゾーニング・機能関係	各棟内部におけるゾーニング 機能間の関係（例：●室と●室は隣接させる）
レベル5	平面計画	実質的な間取り

3. スケジュール案（別紙A3資料参照）

- 9月末を目途に、基本構想の振り返り、利用者団体へのヒアリング、商工会及びふれあいセンターのスキームを整理する。
- 10月末を目途に、サービス内容の検討と規模設定を行い、諸室リスト案を作成する。
- 11月以降、モデルプランの検討を行う。

	2019年							2020年			
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①上位計画・与条件整理	← 上位計画の整理 →		← 利用者団体ヒアリング →		← 商工会・ふれあいセンターのスキーム整理・協議 →						
②土地利用				← ゾーニング検討 →							
③必要規模				← サービス内容検討 →							
				← 事例調査・規模設定 →							
④モデルプラン		複合化によってどのような新たなサービスを提供できるのか検討		必要諸室と諸室規模を整理		← 配置計画・動線計画・駐車場の検討 →		← 平面計画の検討 →		← 基本計画案作成 →	
						← 配置案と工事工程を平行して検討 →		← 立面計画の検討 →			
								← 景観・環境配慮 →			
⑤概算事業費									← 概算算出 →		
⑥整備スケジュール					← 整備スケジュールの作成 →						
⑦イメージパース							← パース作成 →				
検討委員会		有識者打診		第一回		第二回		第三回		第四回	第五回
住民説明会			第一回 (団体ヒアリング)								第三回

▲ 与件を踏まえた規模設定・平面計画の与条件確定

▲ 施設計画の検討とりまとめ・概算根拠となる計画確定

4. 利用者団体へのヒアリング報告

- 8月16日および19日に利用者団体へのヒアリングを行った。
- 課題としては、町民が集うスペースの不足、スペースの狭さ、団体専用スペースの不足、駐車場の不足などが挙げられた。
- 複合化については、世代間交流の促進への期待や、セキュリティ確保の必要性が指摘された。

【ヒアリング先と意見概要】

協働のまちづくりネットワーク	市民の集うスペースが必要。子どもと高齢者が一緒に活動できるような場所が欲しい。駐車場台数の確保が必要。
藤久保小学校PTA	基本構想に示されている課題に同意。公民館は高齢者の利用が多い印象であり、若い方も使えるようにしてほしい。教室の中に外部の人が入るのは不安。特別教室の動線を分離した上で学校開放することはないか。
男女共同参画推進会議	図書館は本の閲覧スペースが少ない。公民館は住民活動の情報交換が取りにくい。男女共同参画の常設コーナーが欲しい。若い子育て世代に訴求できる拠点が必要。
公民館運営審議会	公民館の稼働率が高い。ピアノと視聴覚室の確保、及び防音対応が必要。駐車場台数の確保が必要。
図書館協議会	読書スペースがほとんどない。障がい者の移動を容易にする動線スペースの確保が必要。図書館と他施設がスペースを共有することは一部は可能だが、読書機能をしっかり確保する必要がある。年間300件のイベントを実施しており、専用スペースが必要。
ボランティア連絡会	公民館1階ホールは大人数が利用するのに便利。定期的に利用枠が確保できるスペースが欲しい。厨房スペースは様々なイベントに利用可能。駐車場台数の確保が必要。
区長会	特定の団体が優遇されるような施設運営は避けるべき。容積率や高さ制限を緩和して大規模に投資することも考えるべきではないか。
老人クラブ連合会	ふれあいセンターは狭い。老人福祉センターの整備を希望する。

5. 検討委員会のスケジュール案

- 全5回の議題案は以下のとおり。

回	時期	議題（案）
第一回（本日）	9月6日（金）	委嘱、自己紹介、委員会の概要、スケジュール
第二回	10月下旬	必要規模（事例紹介、施設ごとの規模、必要な室）
第三回	12月	モデルプラン（事例紹介、施設の配置、施設間の関係）
第四回	2月	モデルプラン（事例紹介、施設の配置、施設間の関係、事業費）
第五回	3月	まとめ（今年度のまとめ、次年度の検討課題）

※先進事例の視察を行うことも検討する